

公害・環境、健康、第28回 まちづくりフェスタ

川崎市は日本最大の京浜工業地帯の真ん中に位置し、高度経済成長時代に大気汚染によって多くの市民が健康をそこない、死者もでました。今も、多くの幹線道路や高速道路が市内を貫き、自動車排気ガスをまきちらす等、「大気汚染公害」は終わっていません。大気汚染によるぜんそく患者が市内でも1万数千人います。

私たちの実行委員会の母体である患者会は、「きれいな空気と生きる権利」を求め、1982年に国、道路公団、企業を相手に川崎公害裁判を起こし、1996年企業と1999年に国、道路公団と和解しました。

この裁判闘争の一貫としてこれまでフェスタを27回開催してきました。
今年の主要テーマなど皆さんと一緒に考えてみませんか！

今年の主要テーマ

- 軍拡競争より9条生かし、平和外交を
- 戦争は最大の環境破壊であり、人権破壊だ
- 原発は攻撃にも、温暖化対策にも無力
- 公害の医療費助成廃止など市民直結の福祉切捨て



【川崎公害裁判全面解決】から20年～
山川靖夫作

1966年8月川崎市園海部上空から市街地を望む



1998年横浜地裁川崎支部
2次～4次訴訟判決



日時：2023年 **5月21日** 日

11時～15時

場所：JR 溝の口駅ペDESTリアデッキ

主催：「公害・環境、健康、まちづくり」フェス実行委員会

川崎市生田方面から東京方面を望む

連絡先

〒211-0006 川崎市川崎区砂子川崎区砂子2丁目8-1-512 電話044-211-0391

川崎公害病患者と家族の会内





守ろう
未来を



シール投票

あなたは川崎市政に何を望みますか

項目	前年度	今年
保育所の増設・拡充	●●●●●	●●●●●
コロナ対策の充実	●●●●●	●●●●●
小人数学級の早期実現	●●●●●	●●●●●
国民健康保険料の引き下げ	●●●●●	●●●●●
大規模開発より市民生活優先	●●●●●	●●●●●
中学生まで子供の医療費無料化	●●●●●	●●●●●
多摩川の安全確保	●●●●●	●●●●●
特養ホームの増設を	●●●●●	●●●●●
学生に市独自の奨学金を	●●●●●	●●●●●
2027年度 自費の授業ではなく市独自の授業を	●●●●●	●●●●●
その他の要望	●●●●●	●●●●●



伝えよう
歴史を

